

『太陽の光を、とどけるしごと。』

2009年 第6回エコプロダクツ大賞 優秀賞を受賞
2015年 環境省による ETV の評価を受ける
2018年 第1回しが発低炭素ブランド 2018 に認定



株式会社井之商のSDGs宣言

株式会社井之商は、「自然を活かす技術で社会の役に立つ」という経営理念のもと、国際連合が提唱するSDGs（持続可能な開発目標）※に賛同し、持続可能な社会の実現につとめることを宣言いたします。

特に次の7項目の社会的課題の解決に重点的に取り組み、井之商社員が一丸となって、持続可能な未来を築いてまいります。

<p>3 すべての人に健康と福祉を</p> 	<p>「太陽の光を、とどけるしごと。」を通じて必要な人や場所に太陽の光をお届けし、自然光に照らされた明るくて気持ち良い快適な環境へと改善し、健康な暮らしを推進してまいります。</p>	<p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p> 	<p>太陽の光をそのまま使用する太陽光照明システムは、「信頼できるエネルギーサービス」として、又、「エネルギー効率倍増」など、持続可能なエネルギーサービスの供給に貢献してまいります。</p>
<p>8 働きがいも経済成長も</p> 	<p>自然エネルギーを利活用する「太陽光照明システム・スカイライトチューブ」が広がることで、全国各地で効果的な生産を生み出し、経済成長へと貢献できるよう取り組んでまいります。</p>	<p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> 	<p>太陽光照明システム・スカイライトチューブにより、照明がゼロエネルギーの時代を目指し、レジリエントなインフラ開発や改良改善による持続可能性を向上させるよう取り組んでまいります。</p>
<p>11 住み続けられるまちづくりを</p> 	<p>新しいビジネスモデルをおこすことで、持続可能な人間居住計画・管理能力を強化してまいります。</p>	<p>12 つくる責任 つかう責任</p> 	<p>天然資源の効率的な利用を達成し、大手企業などに対して持続可能な取り組みを導入し、定期報告に持続可能性に関する情報を盛り込んでいただくよう奨励してまいります。</p>
<p>13 気候変動に具体的な対策を</p> 	<p>自然エネルギーの利活用を一般の家庭から大規模な企業まで広げることによって、環境影響や環境負荷の軽減、気候変動に起因する危険や自然災害に対するレジリエンスおよび適応の能力を強化してまいります。</p>	<div data-bbox="874 1906 1088 2027"> <p>SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS</p> </div> <div data-bbox="874 2056 1077 2123"> <p>2030年に向けて 世界が合意した 「持続可能な開発目標」です</p> </div> <div data-bbox="1129 1951 1453 2083"> <p>※「SDGs（Sustainable Development Goals / 持続可能な開発目標）」とは、2015年9月、国連サミットにて、世界が抱える問題を17のゴールと169のターゲットに整理し、人類の持続可能な社会を作ろうとする、全社会的な活動です。</p> </div>	